

謹賀  
新年



いわき市

# 農業委員会だより

発行 いわき市農業委員会

2013

平成25年1月1日発行

No.158

〒970-8026  
いわき市平字堂根町4-8  
TEL.0246(22)7534  
FAX.0246(22)7538



## ～いちごの高設栽培～

株式会社アグリパークいわき(平下神谷)



いわき市農業委員会  
会長 鈴木 理

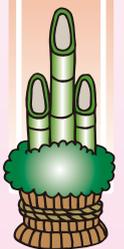
新年あけましておめでと  
うございます。

東日本大震災、東京電力  
福島第一原子力発電所事故  
発災からの復旧・復興がま  
だ目に見える形にならない  
まま、我々農業者も苦悩の  
正月を迎えることとなりま  
した。

昨年産米は、全量全袋の  
放射線量検査という大変な  
エネルギーを要しましたが、  
JA等の全面的な取組体制  
で、安全・安心を確保する  
ことができました。関係者  
の方々のご労苦に心から感  
謝を申し上げます。

昨年の農業委員改選に伴  
い、浜通り地方協議会の会  
長にも就き、復興庁福島復  
興局に浜通りの復旧・復興  
に向け、統一された意見の  
要請活動を行う等さまざま  
な「場」での意見・要望等  
を申し上げてまいりました。  
市の計画では、被災した  
沿岸域の農地につきまして  
は、復興交付金による農地  
整備事業として、四倉下仁

年頭ごあいさつ



井田、平夏井、勿来錦、関田  
地区に約300ヘクタールに  
及ぶ優良農地が形成され、  
担い手への農業生産基盤の  
継承を図るべく、平成27年  
度末の完成を目指し、鋭意  
事業が展開されております。

また、被災地における第  
一次産業の支援のため、市  
は福島県との共同による産  
業復興投資促進特区の創設  
により、課税の特例等を導  
入し、農林水産業の再生を  
支援することも視野に入れ  
ておりハード、ソフトの両  
面から総合的な形で復  
旧・復興を具現化すること  
としており、明るい兆しが  
見えてきております。

昔からの食生活は、最も  
健康に良いとされておりま  
す。近くの野山から採れる  
食物からの食文化が一日で  
も早く取り戻せるよう今後  
も関係機関と一層連携を深  
め、この難局に立ち向かっ  
てまいります。

我々農業委員会の中に新  
たな組織を再編し、行動す  
る農業委員として地域に密  
着した活動を通し、農業の  
「福幸」のために一層の努  
力を重ねてまいりますので、  
皆様方のご指導、ご支援を  
心からお願ひ申し上げます  
と、年頭のご挨拶とさせて  
いただきます。